

授業科目 国際保健の世界

【担当教員名】 古西 勇	対象学年	1	対象学科	理学・作業・言語・義肢・臨床・視機・健栄・スポ・社会・看護・情報
	開講時期	後期	必修選択	選択
	単位数	1	時間数	15

【ディプロマポリシーとの関連性】				
知識・理解	思考・判断	関心・意欲	態度	技能・表現
○	◎	◎	○	◎

【概要】
 世界はどんなふうになっているのだろうか？その理解は人それぞれであり、現実とは時として自分の予想を超えている。世界の現実を受け入れるということは、自分の理解範囲をどこまで広げることができるかという挑戦である。「国際保健の世界」では、世界の、特に開発途上国の現実と接点を持つことで、自分と世界との関係を再構築する機会を提供する。

【学習目標】
 1. 国際的な課題に関して、国連ミレニアム開発目標（Millennium Development Goals：MDGs）を例に説明できる
 2. MDGs の進捗状況の報告に対して、自分の意見を述べるができる
 3. 世界の子ども達の現状と今後の課題に関して、ユニセフ『世界子供白書』を例に説明できる
 4. 国際協力の意義について、自分の意見を述べるができる

回数	授業計画・学習の主題	SBO番号	学習方法・学習課題 備考・担当教員
1	世界の現実—それを受け入れるということ	1	
2	国連ミレニアム開発目標（Millennium Development Goals：MDGs）	1	
3,4	MDGs の進捗状況	2	
5,6	ユニセフ『世界子供白書』	3	
7,8	国際協力の意義	4	

【使用図書】	<書名>	<著者名>	<発行所>	<発行年・価格 他>
教科書 (必ず購入する書籍)				
参考書				
その他の資料	世界子供白書(日本語) ユニセフ (UNICEF：公益財団法人 日 2013・< http://www.unicef.or.jp/library/国際連合児童基金 > 本ユニセフ協会 library_wdb_b.html) からダウンロード			

【評価方法】 出席状況と授業への貢献度（約40%）、およびレポートの提出（約60%）により判定する。	【履修上の留意点】 その他の資料として紹介したユニセフ『世界子供白書』（日本語版）のPDFをダウンロードしておき、第5回、6回の授業に臨むこと。
---	---